

Ticket チケット予約〈全100席 自由席〉

料 金： 一般/ **3,000円** 18歳未満/ **1,000円** 〈同時に蕎麦のご予約も可〉
グループ割/ 1人 **2,500円** (同一公演に一般3人以上でご予約・ご来場の方)

予 約 期 間： **9月1日金**から公演前日の**13:00**までにご予約ください。

ご 予 約：【電話】**0852-54-2400**

【WEB】予約フォームからご入力ください。 パソコンから→ スマホから→

お 支 払： 公演当日会場で、開演20分前までにお支払いください。

予約された方のお名前が必要です。お支払い順に「**入場順番券**」をお渡しします。

◎開演20分前までにお支払いが無い場合、予約分はキャンセルとなります。

現金またはキャッシュレス決済をお願いします。



当 日 券： 空席がある場合のみ、開演20分前から各500円高で販売します。

残 席 状 況： WEBサイトに掲載します。



「障がい者割引」あります。
お身体の不自由な方等は、
下記へお申込みください。



「無料託児」受付けます。
ご予約は9/30**土**17時までに
下記へお申込みください。



「平日観劇」受付けます。
10/11**水**～13**金**の団体観劇(小学生など)
で座席に余裕があります。観劇ご希望の方は下記へご相談ください。



「無料送迎」受付けます。
JR松江駅からバスで八重垣神社へお越しください(松江市営バス 22分 250円)。
下記へ予約された方のみ、八重垣神社バス停⇄しいの実シアター間(10分)を
無料送迎します。乗車バス時刻は下表をごらんください。
お帰りの出発時刻は、ご来場時にお知らせします。



「駐車場」は45台分。
お車の方はできるだけ
乗り合わせてお越しください。
「思いやり駐車場」もあります。

松 江
市 営 バス
運 行 時 刻

①10時30分開演の場合

松江駅4番のりば 八重垣神社行 9:36 発 八重垣神社 9:58 着

②14時開演の場合

松江駅4番のりば 八重垣神社行 12:41 発 八重垣神社 13:03 着

割引対応・無料託児・無料送迎・そば予約・平日観劇についての
〈ご相談・連絡先〉

しいの実シアター TEL.0852-54-2400



「かやぶき蕎麦」は絶品!!
ご予約受付けます。

人数等公演前日までに
左記へお申込みください。

かやぶき
交流館
にて



シアターから車で1分、徒歩6分
明治後期に建てられたかやぶきの古民家で
打ちたて、茹でたての出雲蕎麦をどうぞ。
公演日限定開店：11時～14時
チケット予約の際、お蕎麦の予約もお願いします！



しいの実シアター



〒690-2105

島根県松江市八雲町平原481-1

Tel. 0852-54-2400

Fax. 0852-54-2411

shiinomi@ashibue.jp

https://forest.ashibue.jp



アクセス

◎本公演は劇場内の換気に努め、安全対策を講じた上で開催します。



普通の友情って、なんだろう？

ヤナと雪男

日本
初公演

と き | **2023年10月15日(日)**

開演 ①10:30 ②14:00 (開場は各開演10分前)

と ころ | 森の劇場 しいの実シアター

〒690-2105 島根県松江市八雲町平原481-1 TEL. 0852-54-2400

料 金 | 一般 **3,000円**、18歳未満 **1,000円**

(グループ割もございます。ご予約詳細は裏面をご覧ください)

◎全席自由 ◎上演時間60分 ◎観劇対象年齢：5歳以上

◎観劇後、人形や舞台装置を見学できるお楽しみもあります。

主催 | 特定非営利活動法人あしぶえ、公益社団法人全国公立文化施設協会 共催 | 松江市
後援 | プリティッシュ・カウンシル、島根県、島根県教育委員会、松江市教育委員会

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2))
独立行政法人日本芸術文化振興会

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3』参加事業

どうしても
みなさんに観せたい
英国の舞台がありました。
その夢が、
4年越しの交渉でついに実現。
しいの実シアターで出会う
他では観られない
とおきの物語です。



海外の劇団だから言葉がわからない？

そんな心配はいりません。

この作品のセリフは、あえて理解不能な言語を使います。

ですから、耳の不自由な方も充分楽しむことができます！

手話通訳付きのピフォースピーチ・アフタースピーチもあります。

息を吹き込まれた人形の動きと美しい美術セット。

人形劇の醍醐味を、ぜひ体感してください。

観劇後の楽しみ 高い芸術性を間近でどうぞ！

上演後、ご希望の方には、人形操作や舞台装置をご見学いただけます。

どうぞ、遠慮なく人形や舞台の素晴らしさをご覧ください。

ひとりぼっちの少女と雪男。友情に、言葉なんかいらない。



あらすじ

▶雪に閉ざされたノルウェー北部のお話です。新しい家族と新しい生活を始めるため、列車で人里離れた村にやってきた少女ヤナ。みんなの言葉が理解できず、村の子どもたちからは「伝説の怪物がいるぞ」とからかわれます。▶ある日ヤナは、迷子になった雪男の子ども（イエティ・ブー）と出会い、自分を信じることを学び、新しい家族やコミュニティ（社会）、山の雪男たちとの距離を縮めていく…。▶自分を理解してもらおうと奮闘する小さな子どもの「決意」と、友だちに形や大きさなど関係ないという「気づき」を描いた、ちょっぴりダークでおかしくて、切ない物語。▶この作品は、難民であること、よそ者であることに主眼を置き、他者を受け入れることによって地域社会がどのように変化し成長しうるかというテーマを探究しています。

ピクルドイメージ、日本初公演。

2000年に結成された Pickled Image(ピクルドイメージ) は、イングランド ブリストルの劇団。ライブパフォーマンスや人形劇を専門とし、創立以来、国際的な評価と賞を多数獲得。英国および海外で定期的に公演を行っています。



message



演出家 宮田 慶子
劇団青年座
新国立劇場演劇研修所長

『ヤナと雪男』に出会ったのは、今から5年ほど前… ウェールズ北東部の、とある劇場でした。家族や友達と並んで観客席に座った子供たちのキラキラした目の前に現れたのは、小さな、とても寒そうな、ひとりぼっちの女の子“ヤナ”でした。知らない街にやってきたヤナの心細さが、胸を締め付けるように伝わります。そして山の中でヤナの目の前に現れたのは、大きな大きな雪男！ ヤナの運命は…!?

いつのまにか、観客席の大人も、身を乗り出して食い入るようにヤナの運命を見守ります。人間社会が作ってしまった、さまざまな「境界線」が「孤独」や「無理解」を生み出します。この物語には、大人も子供も、すべての人に伝えたいメッセージが込められています。ぜひとも、みなさんに観ていただきたい舞台です。



★森の劇場・しいの実シアター(100席)へようこそ！

小さな木の劇場「しいの実シアター」は、小さな森の中にあります。客席は、しいの木で作った2人掛けベンチ。子どもたちなら仲良く3人座って観劇することができます。演劇専用劇場ですから、明かりも音も自然に感じられ、よく見え、よく聞こえて、まるで劇の中のひとりになったような感覚を味わうことができます。劇場周りでは、春はお花見、夏は虫取り、秋は木の実ひろいと落ち葉遊び、冬は雪ダルマづくりで楽しめます。

